



WEEKLY REPORT

2009-2010 No.42 2010年5月27日

会長◆臼井 浩 会長エレクト◆矢部房男 副会長◆ 船津孝次郎 藤吉一哉
幹事◆山本由夫 SAA◆矢部光治 会計◆市川 浩 ◇広報委員長：石田 隆
E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp Website: http://www.zushi-rc.com/

例会日：第1・2・4木曜日 12:30~13:30 第3木曜日 18:30~ 第5木曜日 18:00~

例会場：逗子市新宿 1-3-35「カンティーナ」 TEL：046-870-6440

事務所：逗子市逗子 1-9-26 萬屋ビル 2F TEL&FAX：046-873-0226

本日の進行(12:30)

堀本 亜紀子氏
「今年の経済と株式の展望」
一次回のお知らせ

6月3日(12:30)

「下半期報告」
役員、職業・社会奉仕委員会

《 第 2346 回 例会記録 2010年5月20日 》

出席報告	会員数 40 名 (出席免除 6 名)	出席数 21 名	出席率 61.76%	前回修正出席率 78.79%
------	---------------------	----------	------------	----------------

■ 会長の時間 臼井 浩 会長

前回の葉山との合同例会には、河合ガバナー補佐と四十八願次年度ガバナー補佐が出席されご挨拶を頂きました。また、一昨日は鎌倉の「鉢の木」において、第2グループ今年度最終の会長幹事会と、今年度と次年度の各クラブ会長幹事引継ぎ会が開催されました。当クラブ内でも来年度の準備が矢部次年度会長、石田幹事のもとに着々と進められています。とかくこの時期会議が多くなりますので、健康には十分お気をつけ下さい。

さて、本日は木下様の入会式を行います。本年度は4人目の入会者になります。2名が退会されておりますので、現時点で2名の増員になりますがこのまま6月まで維持できればと願う次第です。

前回の例会で、RIの規定審議会の結果を一部申し上げ

ましたが、それに基づいて、RIの定款、手続き要覧、また、クラブの定款、細則が改正されることとなります。RIの手続き要覧などは印刷物が遅くなると思われませんが、クラブの方は7月1日からの次年度を控えておりますので、本日の理事会で検討した改正案を後ほどお配りし、次々回の例会でお諮りするべく予告を行います。ご協力をお願い致します。

本日の卓話は林潤氏をお招きしております。本年度の卓話は本日と次週の2回のみになりました。

6月に入りますと年度の総括ということでクラブの役員・委員長の方々にお話を伺う時間を用意しております。私も最終例会まで頑張りますので宜しくお願い致します。

■ 報告

- * 逗子クラブ推薦の植田麻記子さんが国際親善奨学生に合格。
- * 6月0-クリート：1ドル92円
- * 17:30~臨時理事会開催。

新会員 入会
木下晴彦会員
〔水産食品輸入卸〕



5月のお祝い



二九才で結婚して
五六周年になりました
毛利会員

京都紫野 RC・逗子 RC 合同ゴルフコンペ開催



5月22~23日
静岡・浜岡 CC にて
各クラブ9名
計18名参加
親交を深めた



祖父が画家の林武、父は画商という環境で育った。4年間の議員時代には芸術・文化の振興に関わってきた。

◆日本発の伝統芸術は浮世絵までで、江戸時代で止まっている。近代美術は西洋の美術を模写したもので岸田劉生などの絵は日本では高値がつくが、世界のオークションではその値はつかない。美術に関しては購入予算が少なく、数字至上主義になりすぎている。効率をずっと追求していくと衰退する。

◆現代美術とは何か？ 切り替わる時が来ている。

日本のアニメは世界に浸透している。村上隆のアート作品は、非常に独自性があり、世界で評価が高く受け入れられている。アニメ、フィギア、コミック、ゲームソフトなどを娯楽としてみるか芸としてみるか。村上隆は最新のルイ・フィトンのデザイナーもしており、アート作品はオークションではかなりの高値がついている。日本の芸術が世界に出て行くとうとしているが、理解を広げる努力が足りない。



村上隆氏 作品

◆文化の保護に力を入れているフランスのルーブル美術館には年間 7 千万人が観光に訪れ、経済効果は相当

なものがある。今年アートフェアを開催する韓国、シンガポールやスイスなどは、戦略性を持って芸術(富)集め芸術を使って国家的に文化を世界に向かって発信し、国を挙げて自分の国を発展させることを考えている。

◆国・公的なものからの補助が無いのは日本。

日本で芸術・文化が育たないのは何故か・・・戦後 GHQ の、金持ちを作らない政策・税制にある。以降は個人の資産家が所蔵していたものが未だに日本の文化遺産として成り立っている。現代は、贅沢品はとんでもないという風潮がある。

◆国がやるべきこと

- ①文化芸術に対する予算の配分を多くする
- ②文化を残せるような税制・寄付をしやすいような税制を作っていく(官僚が非常に強固で税制が変えにくい)
- ③世界と接する人たちが自信を持って日本の文化について議論出来るようにすること。

【お金持ちが道楽で浪費する事が文化を育てる】



■ ニコニコ BOX (51,000円)

臼井君、山本(由)君、三宅君…木下晴彦様、入会おめでとうございます。

鈴木(安)君…木下さん入会おめでとう。又レモンで逢えますね。

船津君…草柳、柳沢両君の入会を祝い。林前代議士スピーチよろしく。

山科君…林前代議士を迎えて。

矢部(光)君、山本(三)さん…林潤様、スピーチよろしく。

矢部(房)君…林潤氏をお迎えして。誕生祝いを頂戴し。

篤 君、坂井君…林さん、文化のお話、楽しみです。

松井君…林さん、スピーチよろしく。誕生祝いを頂いて。

毛利君…結婚記念日祝いを頂き。最近出席が悪く申し訳

ありません。

山口君…誕生祝いを家内と頂いて。

石田君…今夜の次年度会員増強委員会よろしく。

草柳君、柳沢君…ニコニコ・・・です。

高洲君…先週は失礼いたしました。

横山君…リニアモーターカーに乗りました。

安藤君…母校芝浦工大が4万部発行する新聞に安藤の記事が載りました。

山口君…浜岡CCゴルフ、天気が心配です。

ニコニコBOX 本日合計	¥	51,000
	累計	¥ 1,525,001

ご協力ありがとうございました。

コラム

ロータリーの奉仕

ロータリーで言う奉仕とは、必ずしも犠牲を伴わなければならないものではない。自己を滅ぼさなければ奉仕ではないと考えるならば“さりとは狭い御料筒”である。ロータリーは事業主、専門家の集まりであって慈善家の団体ではない。Fair Return という語がある。これはロータリアンが受けても少しも差し支えないものである。

クラブ会報委員長 篤 進